

様式第 2 3 号（第 5 条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市北木島町3802番地43
協 議 会 名	北木島まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 畑中栄作

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 271 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 変更交付申請額 963,179 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
965,000	963,179		1,821

2 交付金が減額変更になった理由

見積もり金額より安く購入している為

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第 2 4 号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第 2 5 号又は様式第 2 5 号の 1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第 2 4 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 北木島まちづくり協議会

活動 N o	1
活 動 名	集落ぐるみの獣害対策
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	イノシシ被害減少の為に、島内で連携、情報を共有し罠の設置、捕獲駆除を行う。
【効果】	害獣による農作物被害の軽減及び、人的被害の防止を効率的に行う事が出来る。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

北木島全域

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 1020 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 20 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 1,000 人（イ）
○団 体： （団体名） 町内会 ， （団体名） 駆除グループ
（団体名） 市農政水産課 ， （団体名）

5 実施内容

箱罠、囲罠を設置し撒き餌や罠周辺の草刈り等の管理を行い、イノシシの捕獲駆除を行う。また、市農政水産課と連携や情報を共有し、罠の管理方法、捕獲の効率化を図る。

6 決算額

533,397 円（うち交付金分 533,397 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	北木島全域で年間 130 頭程を捕獲した。被害の軽減に寄与出来た。昨年度からの実績から、駆除効果が出てきたと感じる。
【課題】	罠の老朽化対策、餌代の高騰で活動に支障が生じている。駆除グループの高齢化による罠管理の負担、参加者の増加が見込めない。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 北木島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	集落ぐるみの獣害対策

【収入の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金	① 534,000	534,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	534,000	534,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費	58,000	36,720	21,280	〃
需用費	476,000	356,697	119,303	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		139,980	△ 139,980	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	534,000	533,397	603	決算額のうち市交付金分 ② 533,397

市交付金の余剰金 ①－② 603 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 603 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

活動交付金

集落ぐるみの獣害対策

旅費

1

[illegible]

活動交付金

集落ぐるみの獣害対策

燃料費

↑ドロップダウンリスト
から選んでください。

[illegible]

活動交付金

集落ぐるみの獣害対策

食糧費

↑ドロップダウンリストから選んでください。

[illegible]

集落ぐるみの獣害対策

費目

需用費

消耗品費

No.

1

↑ドロップダウンリスト
から選んでください。

[illegible]

活動交付金

集落ぐるみの獣害対策

消耗品費

2

[illegible]

活動交付金

集落ぐるみの獣害対策

備品購入費

1

[illegible]

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	北木島まちづくり協議会
活動名	集落ぐるみの獣害対策

活動目的	イノシシ被害減少の為に、島内で連携、情報を共有し罠の設置、捕獲駆除を行う。
実施内容	箱罠、囲罠を設置し撤き餌や罠周辺の草刈り等の管理を行い、イノシシの捕獲駆除を行う。また、市農政水産課と連携や情報を共有し、罠の管理方法、捕獲の効率化を図る。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
北木島全域で年間130頭程を捕獲した。被害の軽減に寄与出来た。昨年度からの実績から、駆除効果が出てきたと感じる。	罠の老朽化対策、餌代の高騰で活動に支障が生じている。駆除グループの高齢化による罠管理の負担、参加者の増加が見込めない。
今後の活動の方向性・改善策	
各地区に狩猟免許取得者を確保。安全第一で活動に励む。	

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 北木島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱい活動
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	島内の公園や道路脇に花壇を整備し、四季折々の花々を咲かせて島民や来島者の憩いの場を提供する。
【効果】	島民や来島者に癒しの効果をもたらすと共に、コミュニケーション場として活用されている。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

北木島全域

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 270 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 15 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 255 人（イ）
○団体： （団体名） 町内会 ， （団体名） 婦人会
（団体名） 老人会 ， （団体名）

5 実施内容

各地区の公園や道路沿いに整備された花壇に四季の花々を咲かせて、島民や来島者の憩いの場とするため、日々の水やりや除草作業を行う。

6 決算額

339,350 円（うち交付金分 339,350 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	島内の公園や道路沿いの整備された公共の場所に四季の花を咲かせる事による、環境美化意識の向上や、島民や来島者の憩いの場として活用できている。
【課題】	活動や日頃の管理に多くの人手が必要だが、急速な過疎化、住民の高齢化により年々人手不足、管理してもらっている人の負担が増えている状況が続いている。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 北木島まちづくり協議会

活動N o	2
活 動 名	花いっぱい活動

【収入の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金	① 340,000	340,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	340,000	340,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費	20,000	17,080	2,920	〃
需用費	320,000	322,270	△ 2,270	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	340,000	339,350	650	決算額のうち市交付金分 ② 339,350

市交付金の余剰金 ①－② 650 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 650 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

交付金区分	活動交付金
1. 活動参加費	1,000,000
2. 活動運営費	2,000,000
3. 活動宣伝費	500,000
4. 活動設備費	1,500,000
5. 活動雑費	500,000
6. 活動収入	5,000,000
7. 活動雑収入	1,000,000
8. 活動雑支出	1,000,000
9. 活動雑損益	1,000,000
10. 活動雑損益	1,000,000
11. 活動雑損益	1,000,000
12. 活動雑損益	1,000,000
13. 活動雑損益	1,000,000
14. 活動雑損益	1,000,000
15. 活動雑損益	1,000,000
16. 活動雑損益	1,000,000
17. 活動雑損益	1,000,000
18. 活動雑損益	1,000,000
19. 活動雑損益	1,000,000
20. 活動雑損益	1,000,000
21. 活動雑損益	1,000,000
22. 活動雑損益	1,000,000
23. 活動雑損益	1,000,000
24. 活動雑損益	1,000,000
25. 活動雑損益	1,000,000
26. 活動雑損益	1,000,000
27. 活動雑損益	1,000,000
28. 活動雑損益	1,000,000
29. 活動雑損益	1,000,000
30. 活動雑損益	1,000,000
31. 活動雑損益	1,000,000
32. 活動雑損益	1,000,000
33. 活動雑損益	1,000,000
34. 活動雑損益	1,000,000
35. 活動雑損益	1,000,000
36. 活動雑損益	1,000,000
37. 活動雑損益	1,000,000
38. 活動雑損益	1,000,000
39. 活動雑損益	1,000,000
40. 活動雑損益	1,000,000
41. 活動雑損益	1,000,000
42. 活動雑損益	1,000,000
43. 活動雑損益	1,000,000
44. 活動雑損益	1,000,000
45. 活動雑損益	1,000,000
46. 活動雑損益	1,000,000
47. 活動雑損益	1,000,000
48. 活動雑損益	1,000,000
49. 活動雑損益	1,000,000
50. 活動雑損益	1,000,000
51. 活動雑損益	1,000,000
52. 活動雑損益	1,000,000
53. 活動雑損益	1,000,000
54. 活動雑損益	1,000,000
55. 活動雑損益	1,000,000
56. 活動雑損益	1,000,000
57. 活動雑損益	1,000,000
58. 活動雑損益	1,000,000
59. 活動雑損益	1,000,000
60. 活動雑損益	1,000,000
61. 活動雑損益	1,000,000
62. 活動雑損益	1,000,000
63. 活動雑損益	1,000,000
64. 活動雑損益	1,000,000
65. 活動雑損益	1,000,000
66. 活動雑損益	1,000,000
67. 活動雑損益	1,000,000
68. 活動雑損益	1,000,000
69. 活動雑損益	1,000,000
70. 活動雑損益	1,000,000
71. 活動雑損益	1,000,000
72. 活動雑損益	1,000,000
73. 活動雑損益	1,000,000
74. 活動雑損益	1,000,000
75. 活動雑損益	1,000,000
76. 活動雑損益	1,000,000
77. 活動雑損益	1,000,000
78. 活動雑損益	1,000,000
79. 活動雑損益	1,000,000
80. 活動雑損益	1,000,000
81. 活動雑損益	1,000,000
82. 活動雑損益	1,000,000
83. 活動雑損益	1,000,000
84. 活動雑損益	1,000,000
85. 活動雑損益	1,000,000
86. 活動雑損益	1,000,000
87. 活動雑損益	1,000,000
88. 活動雑損益	1,000,000
89. 活動雑損益	1,000,000
90. 活動雑損益	1,000,000
91. 活動雑損益	1,000,000
92. 活動雑損益	1,000,000
93. 活動雑損益	1,000,000
94. 活動雑損益	1,000,000
95. 活動雑損益	1,000,000
96. 活動雑損益	1,000,000
97. 活動雑損益	1,000,000
98. 活動雑損益	1,000,000
99. 活動雑損益	1,000,000
100. 活動雑損益	1,000,000

費目	旅費	
----	----	--

[illegible]

活動交付金

花いっぱい活動

食糧費

↑ドロップダウンリストから選んでください。

[illegible]

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	北木島まちづくり協議会
活動名	花いっぱい活動

活動目的	島内の公園や道路脇に花壇を整備し、四季折々の花々を咲かせて島民や来島者の憩いの場を提供する。
実施内容	各地区の公園や道路沿いに整備された花壇に四季の花々を咲かせて、島民や来島者の憩いの場とするため、日々の水やりや除草作業を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
島内の公園や道路沿いの整備された公共の場所に四季の花を咲かせる事による、環境美化意識の向上や、島民や来島者の憩いの場として活用できている。	活動や日頃の管理に多くの人手が必要だが、急速な過疎化、住民の高齢化により年々人手不足、管理してもらっている人の負担が増えている状況が続いている。
今後の活動の方向性・改善策 参加者の固定化、高齢化が進んでいるが参加者が増えていない、男性にも積極的に参加してもらうように促していきたい。	

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 北木島まちづくり協議会

活動No	3
活動名	公共の道路及び海岸等の一斉清掃
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	公共の生活道路及び海岸等の清掃を各地区で一斉に行い、環境美化と安全性を確保する。
【効果】	海岸線への漂着物の撤去作業により環境保全、島民や来島者の安全を確保し観光振興の一翼とする。 また、峠道の整備により交通の安全性を確保する。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

島内の海岸線や公共の生活道路及び峠道

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 320 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 20 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 300 人（イ）

○団 体： （団体名） 町内会 ， （団体名） 婦人会
（団体名） 老人会 ， （団体名） 消防団

5 実施内容

各地区の海岸線への漂着物の撤去、回収及び生活道路の草刈り、雑木の処理、側溝の整備

6 決算額

90,432 円（うち交付金分 90,432 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	海岸線や主要道路の美化、安全性が確保出来ている
【課題】	過疎化に伴う参加者の減少、高齢化により活動の継続が困難になりつつある。小型重機など効率的に作業できる物の必要性を感じる。

様式第25号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 北木島まちづくり協議会

活動No	3
活動名	公共の道路及び海岸等の一斉清掃

【収入の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金	① 91,000	91,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	91,000	91,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	91,000	90,432	568	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	91,000	90,432	568	決算額のうち市交付金分 ② 90,432

市交付金の余剰金 ①－② 568 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 568 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 公共の道路及び海岸等の一斉清掃

費目 需用費 燃料費

No. 1 ↑ドロップダウンリスト
から選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	7	18	浅野石油（株）	車ガソリン代金	865	865
2		7	22	浅野石油（株）	車ガソリン代金	865	1,730
3	7	2	16	ユーホー	草刈り用2サイクルガソリン	2,508	4,238
4	6	6	16	ユーホー	4サイクルガソリン	1,188	5,426
5		7	4	ユーホー	2サイクルガソリン	1,518	6,944
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						6,944	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 公共の道路及び海岸等の一斉清掃

費目 需用費 食糧費

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	6	19	フードバスケット	お茶代金 2 4 × 2	4, 276	4, 276
2		7	1	山本商店	お茶代金 1 2 7 本 × 1 5 0 円	19, 050	23, 326
3		7	25	ストアつるた	お茶代48本 × 9 0	4, 320	27, 646
4	7	2	18	ストアつるた	お茶代	2, 760	30, 406
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						30, 406	

活動交付金

公共の道路及び海岸等の一斉清掃

消耗品費

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

[illegible]

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 3

協議会名	北木島まちづくり協議会
活動名	公共の道路及び海岸等の一斉清掃

活動目的	公共の生活道路及び海岸等の清掃を各地区で一斉に行い、環境美化と安全性を確保する。
実施内容	各地区の海岸線への漂着物の撤去、回収及び生活道路の草刈り、雑木の処理、側溝の整備

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 海岸線や主要道路の美化、安全性が確保出来ている	現状と課題 過疎化に伴う参加者の減少、高齢化により活動の継続が困難になりつつある。小型重機など効率的に作業できる物の必要性を感じる。
----------------------------------	---

今後の活動の方向性・改善策

参加者の減少、高齢化が進んでいるので、効率的な作業が出来るようにしていきたい。